

## スケッチかんさい



奈良市春日野町(春日大社境内)

### ホルンで「鹿よせ」する飛火野

若草山焼きに春遠からずと感じていた矢先、隣の三笠山ふもとの飛火野で、明治25年より続いている「鹿よせ」があると聞き、早朝から出かけた。午前10時、春の日差しを感じつつもまだ寒さ厳しい飛火野は、早くも「鹿よせ」を待つ人々で賑わっていた。ホルンが吹かれると東方の春日大社を囲む木々の合間から徐々に鹿が現れ、ほぼ二列縦隊で何十頭もの群れが駆け足で近づいてくるではないか!なんとも爽快なひと時。鹿たちは籠から撒かれるドングリを口にして満足気。人々は鹿を愛でたり写真を撮ったりして交流をはじめ。動物と人間とのこんな交わりは他には見られないと思う。野生を許す奈良の自然と市民のこのころの豊かさに気づき、思わず三笠山に最敬礼した。

あつた らやし  
熱田 親憲